

2022年3月25日

自然災害への対策を体系化した防災・減災デザイン「MISAWA-LCP」を評価

2022 防災・減災×サステナブル大賞 「防災・減災×レジリエンス賞 優秀賞」を受賞

- 地震・浸水・風災・雪害・火災への対策を体系化した防災・減災デザイン「MISAWA-LCP」が受賞
- 新築時の提案に加えてリフォームでも考え方を取り入れ、被災危険度に応じた防災・減災プランをラインアップ
- 今後も、災害に対するレジリエンスに優れた、サステナブルな住まいの提案と普及に取り組む

MISAWA-LCP

備える▶守る▶支える [防災・減災デザイン]

MISAWA
Life
Continuity
Performance

暮らしのなかで 自然災害に「備える」

非常食を消費しながら常備する
「ローリングストック収納」など



災害から家族を「守る」

大規模な浸水に備える
「スマート防水ボード」など



災害発生後の暮らしを「支える」

停電時も電気が使える
「太陽光発電+蓄電池(全負荷給電)」など

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 磯貝匡志）は、「2022 防災・減災×サステナブル大賞」（主催 一般社団法人減災サステナブル技術協会）において、戸建住宅の新築やリフォームで提案する防災・減災デザイン「MISAWA-LCP」が「防災・減災×レジリエンス賞」のカンパニー部門・ジャパン賞優秀賞を受賞しました。

ミサワホームでは 2015 年に、それまで個別に対応していた地震や浸水、風災、雪害、火災への対策を自然災害の頻発・激甚化を背景に体系化し、防災・減災デザイン「MISAWA-LCP」として提案を開始しました。暮らしのなかで自然災害に「備える」、災害から家族を「守る」、災害発生後の暮らしを「支える」。「MISAWA-LCP」では、いつもの快適に加え、もしもの安心について、これら 3 つのフェーズに分類した建物と外構のソリューションを提案しています。

2019 年には、この 3 つのコンセプトを搭載した戸建商品「CENTURY MISAWA-LCP デザインモデル」を発売し、災害に対するレジリエンスの提案を強化。翌年 2020 年にはリフォームにおいても「MISAWA-LCP」の考え方を取り入れ、被災危険度に応じたリフォームの対策プランを拡充しました。

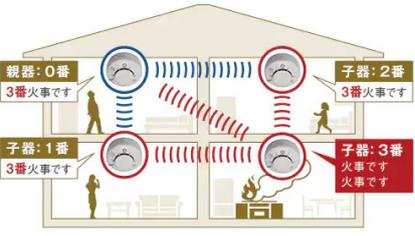
また、2021 年にミサワパーク東京（東京都杉並区高井戸）に、さまざまな「MISAWA-LCP」の提案を盛り込み、2030 年の住まいを考えたコンセプト住宅「グリーン・インフラストラクチャー・モデル」を建設・発表しました。今回の受賞は、これらの防災・減災に対する取り組みが評価されたものです。ミサワホームは、今後も災害に対するレジリエンスに優れたサステナブルな住まいの提案と普及に取り組んでいきます。

■「2022 防災・減災×サステナブル大賞」について

一般社団法人減災サステナブル技術協会が、より安全・安心な真のサステナブル社会の実現に向けた防災・減災における取り組みの成果・実績等を評価し、褒賞を授与するもので、今回が2回目となります。選考・褒賞は、サステナブルな社会の構築への寄与において、レジリエンス性側面が高い活動を評価する「防災・減災×レジリエンス賞」と、SDGs 性側面が高い活動を評価する「防災・減災×SDGs 賞」の2つに分類されています。

(参考) 一般社団法人減災サステナブル技術協会 HP : <https://ssmartace.or.jp/>

■「MISAWA-LCP」 備える・守る・支えるデザインの例

備えるデザイン	守るデザイン	支えるデザイン
<p>自宅内で大量に備蓄できる 大収納空間「蔵」</p> <p>緊急時やすく取り出せる「分散収納」</p> <p>非常食を消費しながら常備する 「ローリングストック収納」</p> <p>見つけにくく持ち去るのが難しい 「セキュリティ収納」</p> <p>災害時には避難場所になる 「コミュニケーションポーチ」</p> <p>どこにいてもすぐに脱出できる 「多方向避難設計」</p> <p>災害リスクの事前把握に役立つ 「ハザードカルテ」・「耐震シミュレーション」</p> 	<p>地震による倒壊ゼロ「モノコック構造」</p> <p>内装材の損傷ゼロまで目指す制震装置 「MGEO (エムジオ)」</p> <p>軟弱地盤などに採用する「地盤改良」</p> <p>二次災害を防ぐ「転倒防止造作家具」</p> <p>強風発生時の「開口部の風害対策」</p> <p>上部への延焼を防ぐ 「ファイヤーストップ構造」</p> <p>無線で一斉に警報 「電池式連動感知器」</p>  <p>水漏れを防ぐ「開口部の防水対策」</p> <p>大規模な浸水に備える 「5レベルの止水対応」</p> <p>豪雪も受け止める 「最高等級2の躯体構造」</p>	<p>停電時も電気が使える 「太陽光発電+蓄電池 (全負荷給電)」</p>  <p>ガスで自宅発電できる家庭用燃料電池 「エネファーム」</p> <p>地震を感知して自動遮断する 「感震ブレーカー+分電盤」</p> <p>貯める・蓄える、で安心 「飲料水貯留システム」+「飲料水備蓄」</p> <p>いざというとき貯水されている 「エコキュート」・「雨水タンク」</p> <p>手動で水が流せる 「停電時対応タンクレストイレ」</p> <p>冬の暖房停止時も室温低下を抑える 「高断熱・気密設計」</p> <p>夏の冷房停止時も室温上昇を抑える 「微気候デザイン」</p> <p>迅速・確実に安心を届ける 「災害時サポート体制」</p>

(参考) 「MISAWA-LCP」 HP : <https://www.misawa.co.jp/bousai/misawa-lcp/>

以上

* この件に関する問い合わせ先 *

ミサワホーム(株) 経営企画部 コーポレートコミュニケーション課 阿部正成 麻生和広

TEL : 03-3349-8088 / FAX : 03-5381-7838 / E-mail : koho@home.misawa.co.jp